

ふれあい



 東広島市社協だより
Social Welfare in Higashihiroshima

2025. 12. 1
vol. 230



西条北

専門職も一緒に参加



西条南

地図を広げて情報を整理

分ち合うことで支え合う 「見守り会議」

東広島市社協では、気かけあい、支え合える地域のネットワークづくりのため、民生委員児童委員、見守りサポーター、専門職、市役所、社協などが集まり、日々の見守り活動の中で発見した地域の困りごとや見守りの方法などについて話し合う「見守り会議」の取り組みを進めています。

この取り組みを通じて、見守り活動を行う人たちが悩みや不安を抱え込んで孤立してしまうことを防ぎ、困った時にはお互いに相談し合える関係づくりを行っています。

また、みんなで気づきを共有することで地域の困りごとを早期に発見することができ、発見した地域の困りごとに対して、いろいろな立場の人がアイデアを出し合うことにより、地域に必要な新たな居場所や支え合いの活動も生まれています。



豊栄

気づきから新たな活動が生まれることも



福富

気になること・気づいたことを共有



動画



パンフレット

県社協の作成した動画やパンフレットでも、見守り会議の取り組みが紹介されています。

こんなお悩みは ありませんか？



つながりが生む安心！
障がいのある方の生活を支える
相談支援事業所！

子どもに合った療育を
受けさせたいけど何から
始めたらいいかわからない



電車の乗り方がわからない
ので付き添ってもらいたい

同じ障がいのある人から
いろいろ話を聞いてみたい

働きたいけど、自分
に向いている作業が
わからない。



安心にたどり
着くまでの
4つのステップ

相談支援事業所は、東広島市に住む上記のような悩みをもつ障がいのある方が、地域で自立した日常生活を送れるよう、必要な情報を提供し、福祉サービスや行政などの関係機関と連携を図り、福祉サービスの調整を行っています。

1 面談



じっくり話をお聞きします

どんな困り事があるか、希望する生活に向けて必要な支援を考えるための情報を丁寧に聞き取ります。

2 計画作成



あなたに合った応援プランをつくります

意向を反映させ、障がい福祉サービスに限定されない地域の社会資源を活用した計画を作成します。

3 会議



みんなでプランをチェックします

関係者と連携し情報共有しながら、目標や支援の方向性を確認し合います。

4 モニタリング

利用後の様子を定期的に伺います

生活状況などに変化がないか、目標がどこまで達成できているか、新たな課題がないか等確認していきます。

それなら子ども食堂が〇月
×日にありますよ！
詳細をすぐメールしますね



地域に詳しいCSWに、地域の
支え合いの活動がないか相談中

障がいのあるお子さんが
参加できるイベントはない？

「制度」と「地域の支え合い」を活用!!

社協の地域担当CSWから地域の最新情報を集め、地域とのつながりをもちながら生活するプランを一緒に考えます。

例えばこんな地域資源…

- コミュニティバス
- こども食堂 ● サロン
- 介護タクシー ● 配食 などなど！



くらもと

うえだ

管理者
さかい

問い合わせ先 東広島市社会福祉協議会相談支援事業所
(本所 在宅福祉課内)

☎082-430-8877
FAX082-423-8525